

## 39

Umikongo

## 海金剛



海面から突き出る荒々しい奇岩

🕒 眼下に無数の奇岩が広がる荒涼とした風景が見られる。展望所から見る光景は、思わず足がすくむほど神秘的だ

## DATA

Place \_\_\_\_\_

和歌山県  
東牟婁郡

Season \_\_\_\_\_

春・夏・秋・冬

Feeling \_\_\_\_\_

圧倒される

Theme \_\_\_\_\_

地形

## 海面に突き出た奇岩群

## 眼下に広がる「海の秘境」

朝鮮半島随一の景勝地、金剛山にちなんで名付けられた南紀を代表する景勝地。「21世紀に残したい日本の自然100選」にも選ばれていて、吉野熊野国立公園内にある。紀伊大島鷹ノ巣岬の突堤付近に立てば、まるでピラミッドのような三角形のとがった奇岩が、海中から突き出している荒涼とした景色を見ることができる。高いもので高さ約50mもある奇岩は、打ち寄せる太平洋の荒波によって生み出されたもので、奇岩が垂直に海面に突き刺さる様は見るものを圧倒する。

周辺には樹高が約3mにも満たないウバメカジなどの低木が、海沿いという厳しい自然環境にもめげずに生い茂っていて、その光景に「海の秘境」とも呼ばれている。

海金剛を眺められる展望所は、日米修交記念館から徒歩ですぐ。展望所からは、左手に日本で最も古く明治3年に建てられた石造りの灯台、檜野埼灯台も見ることができる。遠くどこまでも広がる青々とした太平洋、そして展望所の眼下に広がる荒涼とした海金剛。長い年月が生み出した圧倒的な地形の変化は、いつの時代も驚きを与えてくれる。